

## パオロ・タヴィアーニ

Paolo Taviani

生年月日 1931/11/08

出身地 イタリア

没年 2024/02/29

関連人物 リナ・ネルリ・タヴィアーニ（妻）  
ヴィットリオ・タヴィアーニ（兄）

## 【バイオグラフィ】

■幼い頃から音楽教育を受けヴァイオリンを学ぶ。一家がピサに移住するとその高校、大学へ通い、文学を専攻した。48年にロベルト・ロッセリーニの「戦火のかなた」に感化され、兄のヴィットリオと映画作りをめざすようになる。大学を中退後は、ローマに出てドキュメンタリー映画を撮りつつ、ヴァレンティーノ・オルシーニと共同監督作品を何本か発表。67年より兄弟だけで長編劇映画を監督しはじめ、77年の「父／パードレ・パドローネ」がカンヌ映画祭でグランプリを受賞。他に「サン★ロレンツォの夜」、「グッドモーニング・バビロン!」、「フィオーリーレ／花月の伝説」などがある。兄弟でカット数の半分ずつを演出するという独特の方法が特徴。

## 【フィルモグラフィ】

遺灰は語る (2022)	監督, 脚本
モリコーネ 映画が恋した音楽家 (2022)	出演
水と砂糖のように (2016)	出演
素晴らしきボッカッチョ (2015)	監督
塀の中のジュリアス・シーザー (2012)	監督, 脚本
ひばり農園 (2007)	監督
サンフェリーチェ／運命の愛 (2004)	監督, 脚本
復活 (2001)	監督, 脚本
明日、陽はふたたび (2000)	出演 : 文化大臣
笑う男 (1998)	監督, 脚本
ある貴婦人の恋 (1996)	監督, 脚本
フィオーリーレ／花月の伝説 (1993)	監督, 脚本
太陽は夜も輝く (1990)	監督, 脚本
グッドモーニング・バビロン! (1987)	監督, 脚本
カオス・シチリア物語 (1984)	監督, 脚本
サン★ロレンツォの夜 (1982)	監督, 脚本
父／パードレ・パドローネ (1977)	監督, 脚本
アロンサンファン／気高い兄弟 (1974)	監督, 原案, 脚本
蠍座の星の下で (1969)	監督
ああ離婚 (1963)	監督, 脚本